

里親・里子間の 関係不調を防ぐ、 登録前研修と 登録後の支援

里親養育の質の向上をめざして

2017年8月、「新しい社会的養育の在り方に関する検討委員会」（厚生労働省）より、『新しい社会的養育ビジョン』が公表され、実の親と暮らせない子どもの家庭養育の実現のために、目標年度を定めた工程が示されました。

社会的養護が家庭養育へと大きく前進することが期待される一方で、里親と里子の関係悪化による措置不調や未委託里親の多さなど、懸念される課題も山積しています。

このフォーラムでは、里親先進国イギリスの里親登録の過程や、登録後の研修としてのフォスタリングチェンジ・プログラムについて学び、『新しいビジョン』における「フォスタリング機関（里親包括支援機関）」のあり方について、皆さまとともに考えていきます。

2018.3.11(日)

13:00～17:00（受付開始12:30）

西南コミュニティセンター

福岡市早良区西新6丁目2-92

- 地下鉄：「西新駅(3番出口)」徒歩5分
- 西鉄バス：「修猷館前」徒歩5分

会場には駐車場はありません

「SOS子どもの村JAPAN」は、「すべての子どもに愛ある家庭を」をスローガンに、里親養育推進と里親支援を両輪にしながら、「里親支援のモデルづくり」をめざしています。

フォスタリング機関（里親包括支援機関）としての準備や検討を始めておられる方、里親支援に携わる児童相談所・行政・民間機関関係者、大学研究者、また、里親・ファミリーホーム・児童養護施設などの社会的養育に携わる皆様方、多数のご参加をお待ちしています。



SOS
子どもの村
JAPAN



主催／認定NPO法人 SOS子どもの村JAPAN 共催／日本財団 後援／子どもの家庭養育推進官民協議会
協賛／野村ホールディングス株式会社、ジョンソン・エンド・ジョンソン社会貢献委員会、カルビー株式会社

NOMURA

Johnson & Johnson
FAMILY OF COMPANIES IN JAPAN

Calbee
Harvest the Power of Nature.

ジョンソン・エンド・ジョンソン社会貢献委員会
Johnson & Johnson Contributions Committee

里親・里子間の関係不調を防ぐ、 登録前研修と登録後の支援

【講師】



Kathy Blackeby キャシー・ブラッケビ

モーズレイ病院の素行障害・養子縁組・里親養育専門家チーム(CAFチーム)の臨床スペシャリスト。1990年代にCAFチームでソーシャルワーカーとして勤務した後、ロンドン貧困地域で子どものメンタルヘルス専門家として子どもと家族への治療や医療・教育分野のトレーニングに従事。現在はCAFチームの臨床スペシャリストに加え、フォスターリングチェンジ・プログラムのトレーナーとしても活躍している。



Caroline Bengo キャロライン・ベンゴ

モーズレイ病院CAFチームの臨床スペシャリスト。長年ソーシャルワーカーとして、実家族・里親家族。養子縁組家族などの家族臨床に従事。2002年に子どもと青少年の精神医療ソーシャルワーカーおよびフォスターリングチェンジ・プログラムのための共同ファシリテーターとしてCAFチームに参加。個人と家族への直接的なワークを行っている。

【司会】 上鹿渡 和宏

児童精神科医。2012年3月より長野大学社会福祉学部教授。2015年8月から2016年3月までオックスフォード大学セントアントニーズコレッジ・アカデミックビジター、日産現代日本研究所・ビジティングフェローとして英国で社会的養護に関する調査・研究に従事。現在、日本でのフォスターリングチェンジ・プログラム普及に精力的に取り組んでいる。

13:00~13:10 オープニング

13:10~15:10 基調講演 司会: 上鹿渡 和宏 長野大学社会福祉学部教授

「The Skills to Foster (英国の里親認定前研修)と フォスターリング・チェンジプログラム」

講師: Kathy Blackeby / Caroline Bengo

キングスカレッジ・ロンドン精神医学研究所サウスロンドン・
モーズレイトラスト臨床スペシャリスト・トレーナー

逐次通訳あり

15:15~15:35 実践報告

「里親との関係を築く認定前研修 ~Journey to Foster~」

報告者: 中村 みどり (特)キアセツソーシャルワーカー

15:35~16:00 活動報告

「SOS子どもの村の里親推進と里親支援」

報告者: 松崎 佳子 (特)SOS子どもの村JAPAN理事・広島国際大学教授

16:05~16:55 フロアとの意見交換

16:55~17:00 クロージング

「フォスターリングチェンジ・プログラム」

親と暮せない子の7割が里親のもとで暮らす英国で17年前に開発された、里親のためのトレーニングプログラム。

里子の問題行動に適切に対応し、愛着形成をはかることで、里親のストレス軽減や里親と子どもの関係改善をめざす。日本では、福岡をはじめ、大分、長野、静岡、三重などでも導入がはじまる。

参加申込

参加をご希望の方は、ホームページの
申込フォームを用いてお申込みください。

www.sosjapan.org

SOS子どもの村



早期申込ならびにSOS子どもの村JAPAN
支援会員の方々には以下の通り参加費の
割引が設定されています。

申込期限	支援会員 参加費	一般参加費
早割 ~2017. 12/29	0円	1,500円
通常 2018. 1/10~3/7	500円	2,000円
当日	1,000円	2,500円

● 託児をご希望の方は、参加申込と併せてお申
込みください。

託 児 料	お子さん一人につき1,000円、 託児の申し込みは2018年2月28日まで 受け付けます
-------------	--

● 支援会員へのご入会をご希
望の方は、SOS子どもの村
JAPAN ホームページからお
申込みください。



● 参加申込み後の参加費の払い戻しは一切でき
ません。ただし、諸事情による開催中止の場合
等に際しては別途ご案内させていただきます。

問い合わせ先



SOS
子どもの村
JAPAN

〒810-0054 福岡市中央区今川2-14-3

TEL 092-737-8655

FAX 092-737-8665 MAIL info@sosjapan.org